

# かわねほんちょう

第59号

2022.11.24 発行

# 社協だより

## 歳末たすけあい運動が始まります！



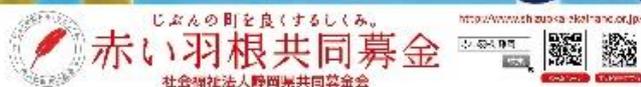
10月1日から全国一斉に実施されております、「赤い羽根共同募金運動」につきまして、皆さまのあたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

12月1日からは、「歳末たすけあい募金運動」が始まります。

川根本町で集められた歳末たすけあい募金は、全て川根本町での福祉活動に役立てられます。

地域の福祉活動を支える赤い羽根共同募金運動に、皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉法人静岡県共同募金会  
川根本町共同募金委員会



↑ 社協ホームページ    ↑ 社協フェイスブックページ

川根本町社協

検索

### 【目次】

◆ 上半期の活動紹介(社協).....①

◇ 台風15号に関わる災害ボランティア活動報告.....②

### 社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

〒428-0415 川根本町上岸90番地

電話 59-2315 / FAX 59-4139

ホームページ URL <http://kh-syakyo.com/>

メールアドレス(代表) [kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp](mailto:kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp)



この社協だよりの作成には、皆さまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

# 川根本町社協“令和4年度上半期の活動紹介”

新型コロナウイルス感染症による感染対策のため、交流の機会の減少や、事業の縮小など、様々な場面で制限が続いている状況が続いています。

上半期も引き続き感染防止対策を行い、地域での福祉活動の推進に取り組みました。その一部を紹介します！



## 中学生福祉体験

5月9日、5月20日に、本川根中学校および中川根中学校2年生を対象に、認知症サポーター養成研修と車いす体験、高齢者疑似体験を行いました。

町の福祉への関心を高めることや、福祉を身近に感じてもらうため、社協で貸出し



↑ 中川根中学校 2年生



↑ 本川根中学校 2年生

している車いすや福祉車両の紹介も合わせて行いました。

“⑤だんの④らしの③あわせ”について、考える機会になりました。



## 福祉教育推進連絡会



↑ 講話の様子

7月12日、町内の小・中・高校の福祉担当教諭と福祉施設担当者を対象に、福祉教育推進連絡会を開催しました。

昨年度に引き続き、会場型とオンライン（zoom）型を組み合わせ合わせた形での開催となりました。

講師に障害者支援施設清松園 施設長の大塚氏をお迎えし、『考えよう！！「福祉」のこと 「福祉教育」のこと…』をテーマにご講義いただきました。その後、社協の取り組みについての紹介、意見交換や情報交換を行い、コロナ禍における福祉教育について考える機会となりました。

## ふくし講座「子どもの才能発見講座」



↑ 講話の様子

8月6日、認定子育て診断士の高遠氏を講師にお迎えし、ふくし講座「子どもの才能発見講座」を開催しました。

脳の発達に沿ったその時期ごとのしつけや教育が大切であること、こどもの才能を伸ばすためには子ども一人ひとりのタイプ（気質）に合った褒め方、関わり方が大切であることなどを学びました。

また、会場後方では、託児ボランティアによる託児を行いました。ボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。



託児の様子→



# 台風15号に関わる災害ボランティア活動報告

9月23日から24日にかけて県内中西部地区を中心に襲った台風15号による被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

町内では、多くの地区で住家等の床上・床下浸水や損壊、崩土による通行止め、断水の発生など、多くの被害が発生しました。これまでの川根本町社協の活動について、報告いたします。

## 現地調査・困りごとの確認

川根本町社協では、被災された地区を中心に、周辺のお宅を一軒一軒回り、困りごとがないかお話を伺いました。「一人ではどうしようもなく困った…」、「うちよりも、隣の家を見てあげて」などの不安や心配の声も聞かれました。

## 災害ボランティアの調整・派遣



↑ 打ち合わせの様子

土砂の撤去や家財の搬出など復興に向けた災害ボランティアの募集、調整、派遣や資機材の貸出を行いました。

これまで、町内の35名の方がボランティア登録をしてくださいました。また、34件の困りごとに対して、延べ44名の町内のボランティアの方にご協力いただき、活動してまいりました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

依頼者からは「こんなにたくさんの地域の方に助けてもらえるなんて嬉しい」など感謝のお言葉が聞かれました。（※数字は11月1日現在）



↑ 出発前のオリエンテーションの様子



↑ 土砂の撤去、自宅の片付けの様子



## 県内外からの支援

災害ボランティア活動にあたり、富士市社協・裾野市社協より応援職員の派遣、島田市青年会議所、ライオンズクラブなどの皆さまから資機材の借用や支援物資を頂戴いたしました。また、専門的な視点から床下や壁内の状況確認、重機等を使った復旧活動を行うため、災害NGO 結、OPEN JAPANなどの皆さまにご協力をいただいています。皆さまのご協力に感謝いたします。

## 今後の体制について

10月22日からは、ご相談が寄せられた都度、日程を調整して災害ボランティアを派遣しています。今後も被災された皆さまが一日でも早く安心して生活できるよう、引き続き、困りごとの受付やボランティア派遣について、対応させていただきます。



※この活動は、赤い羽根共同募金の助成を受け、実施しています。  
皆様の温かいご協力、誠にありがとうございます。



## 各相談所開設のお知らせ(2022年12月~2023年3月)

日程	相談名	時間	会場
12月14日(水)	よろず行政相談	9:00~11:30	文化会館(小長井)
1月18日(水)			山村開発センター(上長尾)
2月15日(水)			文化会館(小長井)
3月15日(水)			山村開発センター(上長尾)
12月21日(水)	弁護士による 法律相談	10:00~15:00	山村開発センター(上長尾)
1月25日(水)			福祉センター(上岸)
2月22日(木)			山村開発センター(上長尾)

※担当相談員がみなさんの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。

※いずれの相談も**無料**です。ただし、**法律相談のみ予約が必要です。**



## 福祉車両(車いす対応軽自動車)をご利用ください。

川根本町社協では、歩行が困難な車いす生活者、高齢者、障がい者等の外出支援として、福祉車両の無料貸出しを行っています。

ご利用については、お電話にてご予約後、原則として、使用したい日の前3日までに申請書の提出が必要となります。

また、高齢や疾病等の理由により、その運転が困難な場合は、家族等に代わって運転を代行する運転ボランティアの活動がありますので、まずは川根本町社協へお気軽にお問合せください。

- ◆利用時間◆  
\*午前8時から午後5時まで(日曜・年末年始を除く)
- ◆利用料◆  
\***無料**(但し、返却時に事業所近隣のガソリンスタンドにて、使用分の給油とその代金をご負担頂きます。)
- ◆利用対象者◆  
\*町内在住の歩行が困難な車いす生活者、高齢者、障がい者等(ご利用には運転免許証を有する運転手の手配が必要です。)



## 社協会費へのご協力、ありがとうございました。

ご協力いただきました皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、ご尽力いただきました区長の皆さま、関係役員の皆さまに深く感謝申し上げます。

皆さまからご協力いただきました会費は、本会の貴重な財源として、川根本町の地域福祉の推進のために活用させていただきます。

今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ◆令和4年度実績◆

総額 1,279,000円 ※10月24日現在

会費種別	依頼先	件数	金額
普通会費	世帯	31 地区	1,019,000円
賛助会費	理事、評議員、 民生・児童委員	40 先	72,000円
特別会費	企業	56 先	188,000円

## 善意銀行事業

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

### 【寄付金の部】

報告期間 2022年8月16日~2022年10月28日

- ・島田ライオンズクラブ様
- ・榛南ライオンズクラブ様
- ・匿名希望1名様(沢間区)

